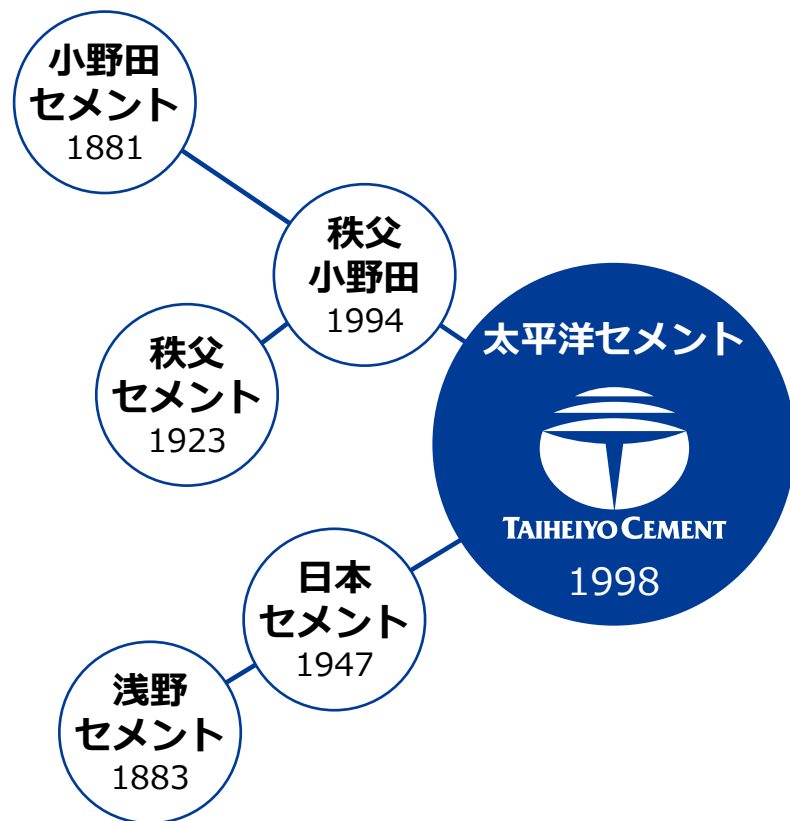




2025年度第 1 四半期 決算説明資料

2025年8月7日

太平洋セメント株式会社



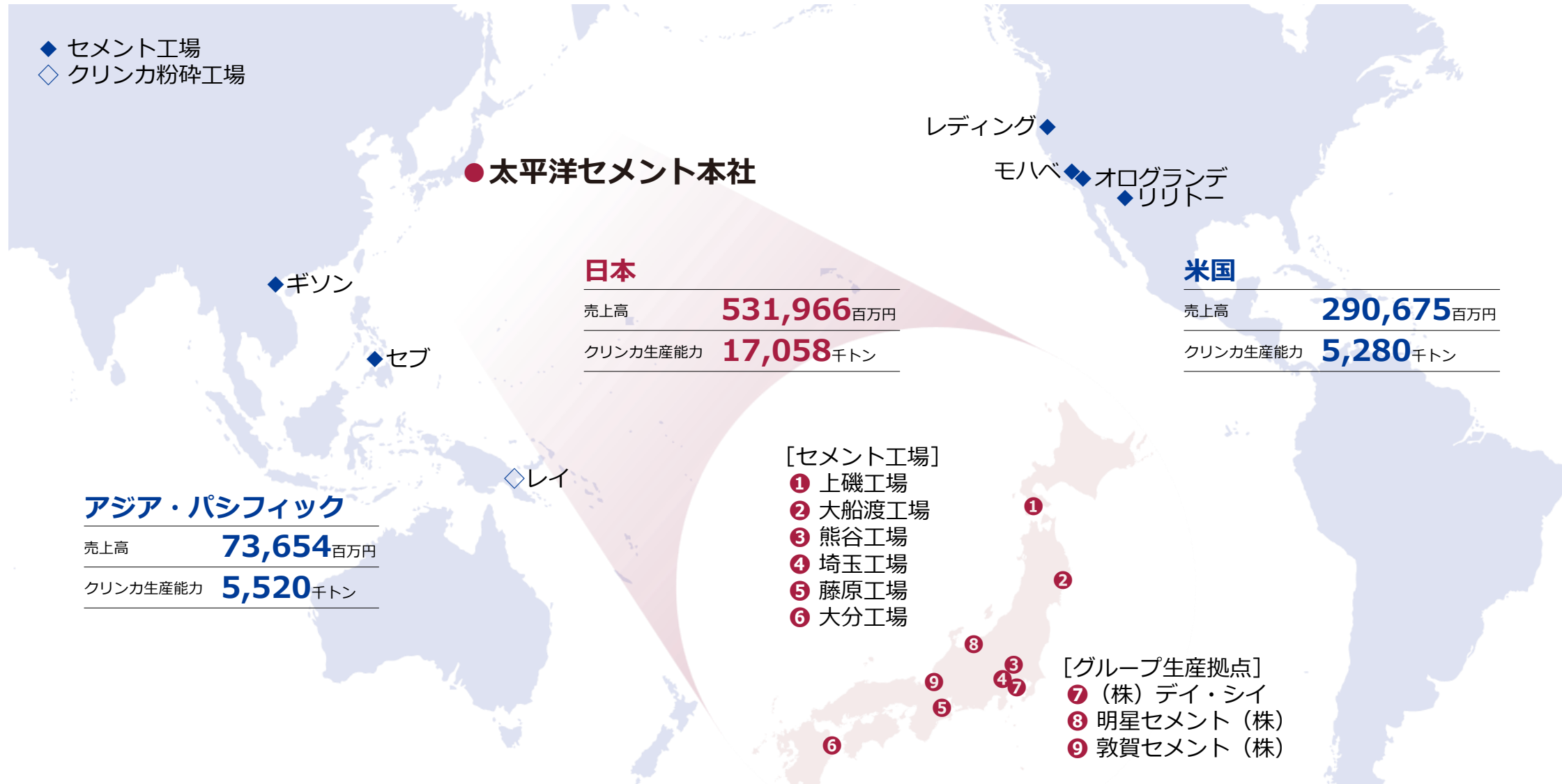
グループ経営理念

太平洋セメントグループは、
持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、
経済の発展のみならず、
環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。

設立	1881年5月3日
資本金	86,174百万円
本社所在地	〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー
従業員数	連結：12,586名 単体：1,733名（出向含まず）
子会社	201社（うち連結子会社 129社、持分法適用非連結子会社 5社）
関連会社	105社（うち持分法適用関連会社 36社）

（2025年3月31日現在）

進出地域



(2025年3月31日現在)

目次

1. 連結決算ハイライト	P.5
---------------------	------------

2. 2025年度 第1四半期実績	P.8
--------------------------	------------

(1) セグメント情報	P.9
-------------	-----

(2) 連結損益計算書	P.13
-------------	------

(3) 連結貸借対照表	P.14
-------------	------

3. 2025年度業績予想	P.15
----------------------	-------------

(1) 連結損益計算書	P.17
-------------	------

(2) セグメント情報	P.18
-------------	------

4. 株主還元	P.21
----------------	-------------

Appendix（参考資料）	P.23
-----------------------	-------------

1. 連結決算ハイライト

1. 連結決算ハイライト

《決算サマリ》

- 国内セメント値上げ効果・原価改善により営業利益増
- 海外子会社等で減益
- 前年度特別利益の反動もあり四半期純利益減

(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
売上高	208,852	211,191	+2,339
営業利益	11,048	10,061	▲987
経常利益	11,761	9,994	▲1,767
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,528	6,822	▲6,706

1. 連結決算ハイライト

《主な指標》

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
売上高営業利益率（%）	5.3	4.8	▲0.5
1株当たり四半期純利益（円）	117.0	61.2	▲55.8

	2024年度末	2025年度 第1四半期末	増減
1株当たり純資産（円）	5,758.9	5,613.4	▲145.5
自己資本比率（%）	45.1	44.3	▲0.8
ネットDEレシオ（倍）	0.49	0.53	+0.04

《環境要因》

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
為替平均レート（円/\$）	148.6	152.6	+3.9
国内輸入石炭等調達価格（C&F \$/t）	155	140	▲15

2. 2025年度第1四半期実績

2. 2025年度第1四半期実績

(1) セグメント情報

(単位：百万円)

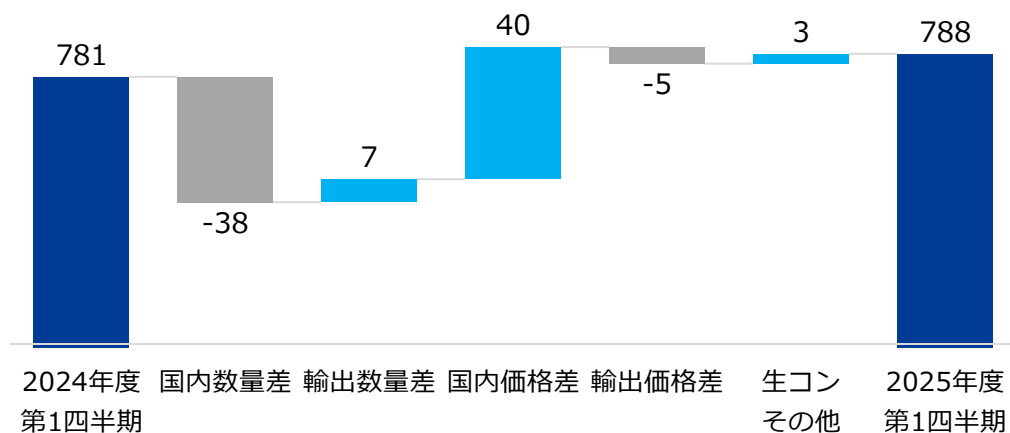
		売上高			営業利益		
		2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
セメント	国内	78,094	78,830	+736	1,461	3,117	+1,656
	海外子会社等	77,351	77,407	+56	5,388	1,328	▲4,060
計		155,445	156,237	+792	6,849	4,446	▲2,404
資源		22,002	22,500	+498	2,419	2,531	+112
環境		18,403	19,059	+657	1,515	1,988	+473
建材・建築土木		10,341	10,431	+90	319	366	+48
その他		16,594	17,563	+969	561	743	+181
計		222,784	225,790	+3,006	11,663	10,074	▲1,589
内部消去		▲13,932	▲14,599	▲666	▲616	▲13	+602
連結		208,852	211,191	+2,339	11,048	10,061	▲987

2. 2025年度第1四半期実績

①セメント国内

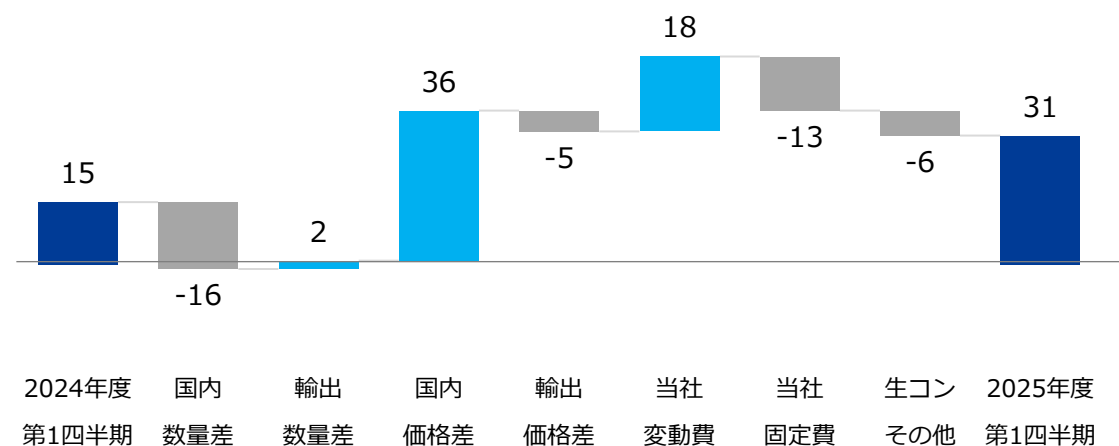
	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
販売数量（千t）			
国内	3,063	2,803	▲260
輸出	779	891	+112
売上高（百万円）	78,094	78,830	+736
営業利益（百万円）	1,461	3,117	+1,656

売上高（億円）



- 固定費増加はあるものの、セメント・固化材の販売価格の値上げ、原価改善により、営業利益増
- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減

営業利益（億円）



2. 2025年度第1四半期実績

②海外子会社等

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減 (うち、為替)
売上高 (百万円)	77,351	77,407	+56 (+1,556)
営業利益 (百万円)	5,388	1,328	▲4,060 (+76)

- 海外子会社等で減益
- 米国は需要減速の影響があり減益
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
セメント (千t)	1,357	1,334	▲23
生コン (千cy)	1,367	1,137	▲230
売上高 (億円)	662	657	▲5
(百万\$)	(445)	(430)	(▲15)
営業利益 (億円)	63	27	▲36
(百万\$)	(42)	(18)	(▲25)

- 需要は悪天候及び金利高止まりに伴う民間部門の減速等の影響を受けた
- 需要減に伴い販売数量は減少、値上げやコスト削減に取り組んだが減益

2. 2025年度第1四半期実績

③資源、環境事業、建材・建築土木、その他

(単位：百万円)

		2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減	主要な増減内容（純増減）
資源	売上高	22,002	22,500	+498	骨材及び国内向け石灰石が販売数量減となった一方、固化不溶化材は販売数量増。各種コストアップ分の販売価格への転嫁が浸透
	営業利益	2,419	2,531	+112	
環境	売上高	18,403	19,059	+657	石膏販売は伸び悩んだものの、リニア建設発生土中継業務やタンカル販売は堅調に推移
	営業利益	1,515	1,988	+473	
建材・ 建築土木	売上高	10,341	10,431	+90	ALC（軽量気泡コンクリート）の販売が堅調に推移したことに加え、建築・土木材料の販売価格の適正化に努めた
	営業利益	319	366	+48	
その他	売上高	16,594	17,563	+969	
	営業利益	561	743	+181	

2. 2025年度第1四半期実績

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
売上高	208,852	211,191	+2,339
営業利益	11,048	10,061	▲987
営業外損益	713	▲67	▲780
経常利益	11,761	9,994	▲1,767
特別損益	5,940	▲402	▲6,341
税金等調整前四半期純利益	17,701	9,592	▲8,109
法人税等	3,964	2,384	▲1,581
非支配株主に帰属する四半期純利益	208	387	+178
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,528	6,822	▲6,706

2. 2025年度第1四半期実績

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2025年 3月末	2025年 6月末	増減			2025年 3月末	2025年 6月末	増減
流動資産	現金及び預金	74,987	74,012	▲976	負債	流動負債	388,354	395,975	+7,621
	受取手形、売掛金及び契約資産	180,544	182,335	+1,792		固定負債	359,217	358,758	▲459
	棚卸資産	127,846	128,470	+624		負債合計	747,571	754,732	+7,161
	その他	22,354	22,017	▲337	純資産	株主資本	86,174	86,174	-
流動資産 計		405,731	406,833	+1,103		資本剰余金	50,288	50,298	+10
固定資産	有形固定資産	738,702	729,735	▲8,967		利益剰余金	417,460	419,821	+2,361
	無形固定資産	47,015	44,612	▲2,403		自己株式	▲22,131	▲21,990	+141
	投資その他の資産	232,248	232,787	+539		株主資本合計	531,791	534,303	+2,512
	固定資産 計	1,017,965	1,007,134	▲10,831		その他の包括利益累計額	109,879	91,390	▲18,488
資産合計		1,423,695	1,413,967	▲9,728		非支配株主持分	34,455	33,542	▲913
					純資産合計		676,124	659,235	▲16,890
					負債純資産合計		1,423,695	1,413,967	▲9,728

	2024年 12月末	2025年 3月末	増減
(為替) 期末レート (円/\$)	158.2	149.5	▲8.7

	2025年 3月末	2025年 6月末	増減
有利子負債 (百万円)	389,688	406,265	+16,576

3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

《前提条件》

- 2025年度業績予想の前提は以下の通り

	2024年度実績	2025年度予想	増減
セメント国内需要 (万t)	3,266	3,100	▲166
国内輸入石炭等平均調達価格 (C&F \$/t)	150	140	▲10
為替平均レート (円/\$)	151.7	145.0	▲6.7

(感応度 営業利益影響額：為替が1円円安で+0.8億円)

《業績予想サマリ》

- 対前期比増収増益を見込む
- 国内セメント事業は、国内需要減少の中、値上げに取り組み増収増益
- 米国の不確実性もあり、海外子会社等で減益
- 子会社の所管変更に伴い、セグメントを一部修正

3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2024年度実績	2025年度予想	増減
売上高	8,963	9,500	+537
営業利益	777	850	+73
営業外損益	▲24	▲20	+4
経常利益	754	830	+76
特別損益	▲8	▲75	▲67
税金等調整前当期純利益	746	755	+9
法人税等	158	145	▲13
非支配株主に帰属する当期純利益	14	10	▲4
親会社株主に帰属する当期純利益	574	600	+26

3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2024年度 実績	2025年度 予想	増減	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
セメント	国内	3,234	3,520	+286	161	260	+99
	海外子会社等	3,448	3,520	+72	384	335	▲49
	計	6,682	7,040	+358	544	595	+51
資源		882	960	+78	96	99	+3
環境		809	850	+41	90	97	+7
建材・建築土木		443	480	+37	24	28	+4
その他		786	810	+24	39	31	▲8
計		9,602	10,140	+538	793	850	+57
内部消去		▲639	▲640	▲1	▲16	0	+16
連結		8,963	9,500	+537	777	850	+73

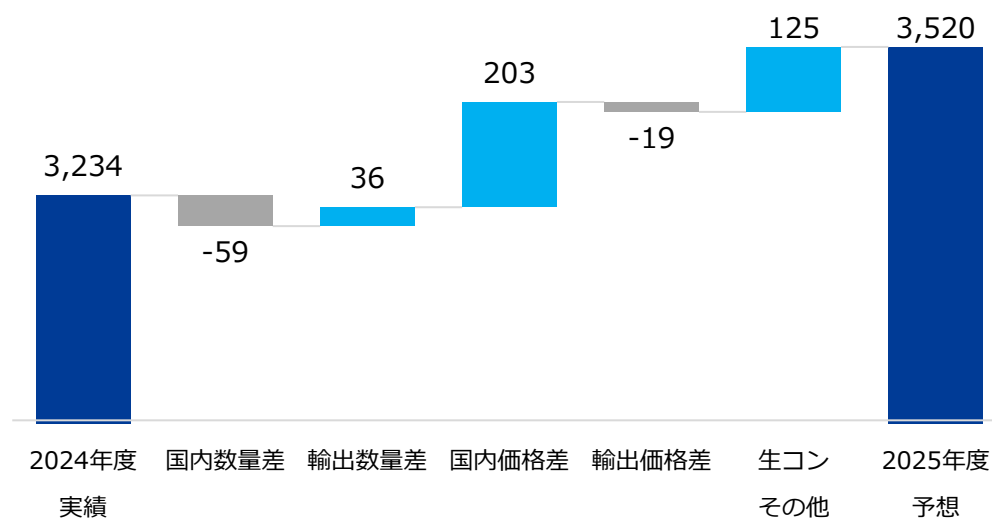
3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

①セメント国内

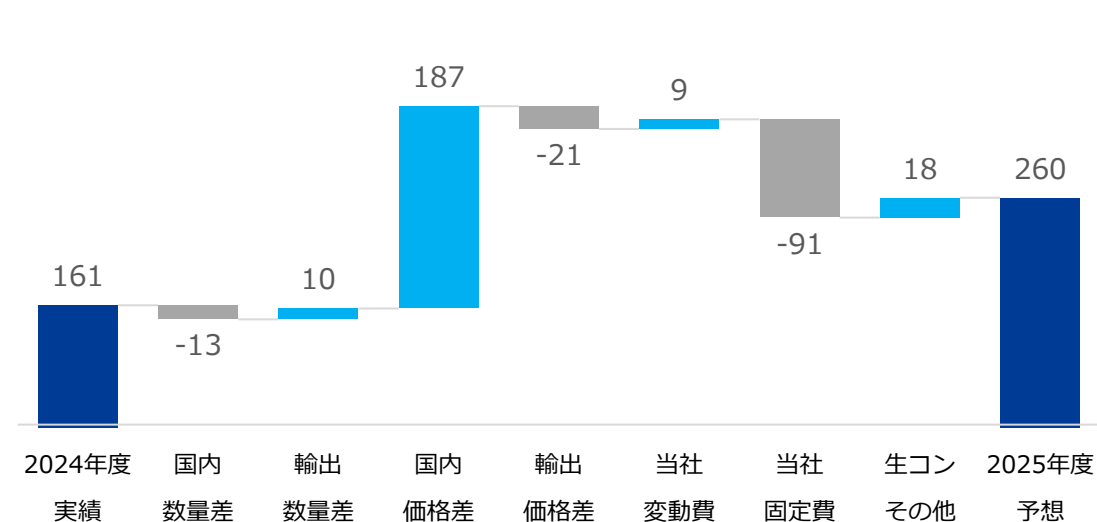
	2024年度実績	2025年度予想	増減
販売数量 (千t)			
国内	12,329	11,700	▲629
輸出	3,025	3,600	+575
売上高 (億円)	3,234	3,520	+286
営業利益 (億円)	161	260	+99

売上高 (億円)



- 固定費増加はあるものの、値上げ効果により営業利益増
- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減

営業利益 (億円)



3. 2025年度 業績予想

(2025年5月13日公表値を据置)

②海外子会社等

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減 (うち、為替)
売上高 (億円)	3,448	3,520	+72 (▲176)
営業利益 (億円)	384	335	▲49 (▲16)

- 海外子会社等で減益
- 米国は年後半からの回復を予想するが減益予想
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
セメント (千t)	6,123	6,262	+139
生コン (千cy)	5,479	5,656	+177
売上高 (億円)	2,976	2,920	▲55
(百万\$)	(1,962)	(2,014)	(+52)
営業利益 (億円)	410	349	▲60
(百万\$)	(270)	(241)	(▲29)

- 全米需要は対前年微減が予想されているが、昨年末に実施した骨材・生コン事業買収及びそのシナジー効果等を織り込み、セメント・生コンとも販売数量は前年を上回る予想
- 販売数量は対前年増、値上げも継続するものの、トランプ政権による関税措置の影響についてリスク要因として見込み、減益を予想

4. 株主還元

4. 株主還元

- 2024年度は、10円増の80円/株（中間配当40円/株含む）実施
- 2025年度は、20円増の100円/株（中間配当50円/株含む）予定

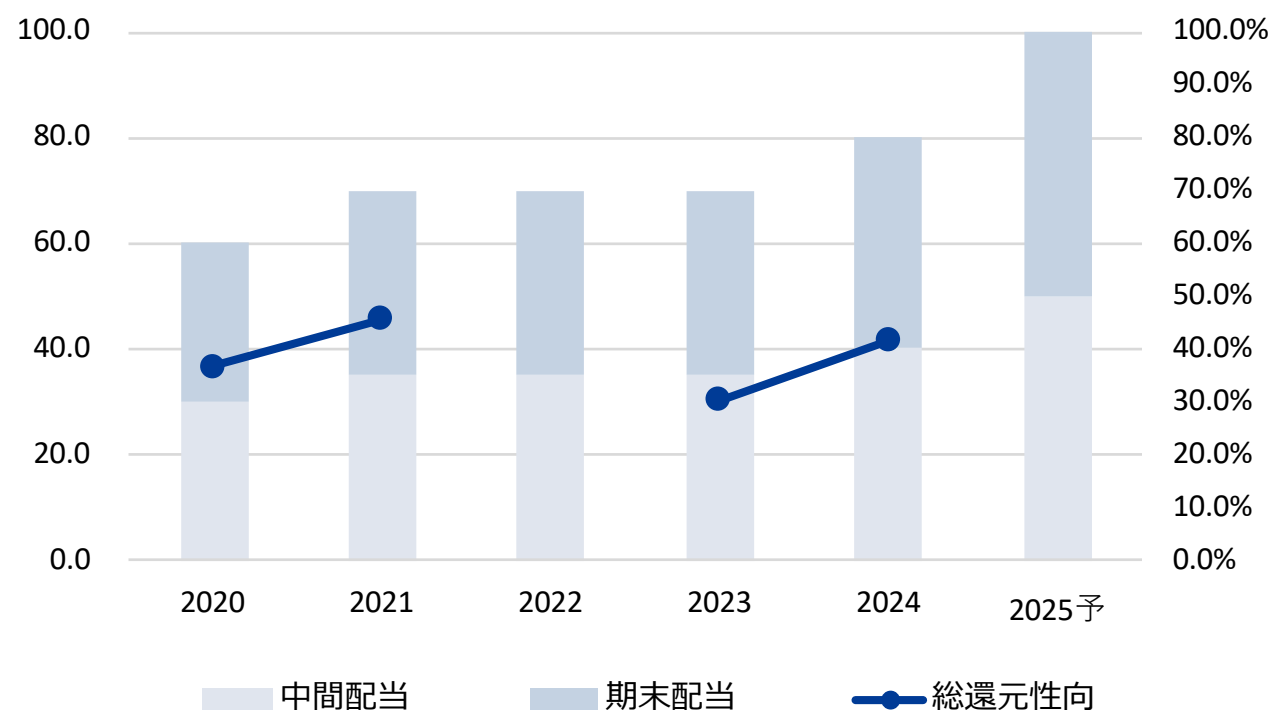
《26中計株主還元方針》

総還元性向 33%以上

安定配当の継続

1株当たりの配当額 80円以上

機動的な自己株式の取得



Appendix (参考資料)

2025年度第1四半期実績 連結キャッシュ・フロー情報

当資料は参考情報として作成したものであります。

(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
営業キャッシュ・フロー*	19,120	16,944	▲2,175
投資キャッシュ・フロー	▲15,958	▲25,490	▲9,532
フリー・キャッシュ・フロー	3,162	▲8,546	▲11,707
財務キャッシュ・フロー	121	9,182	+9,061
*うち、減価償却費・のれん償却費	14,392	16,664	+2,272

(1) 連結損益計算書

(単位 : 億円)

	2024年度 第2四半期実績	2025年度 第2四半期予想	増減
売上高	4,437	4,550	+113
営業利益	364	290	▲74
経常利益	354	280	▲74
親会社株主に帰属する中間純利益	302	215	▲87

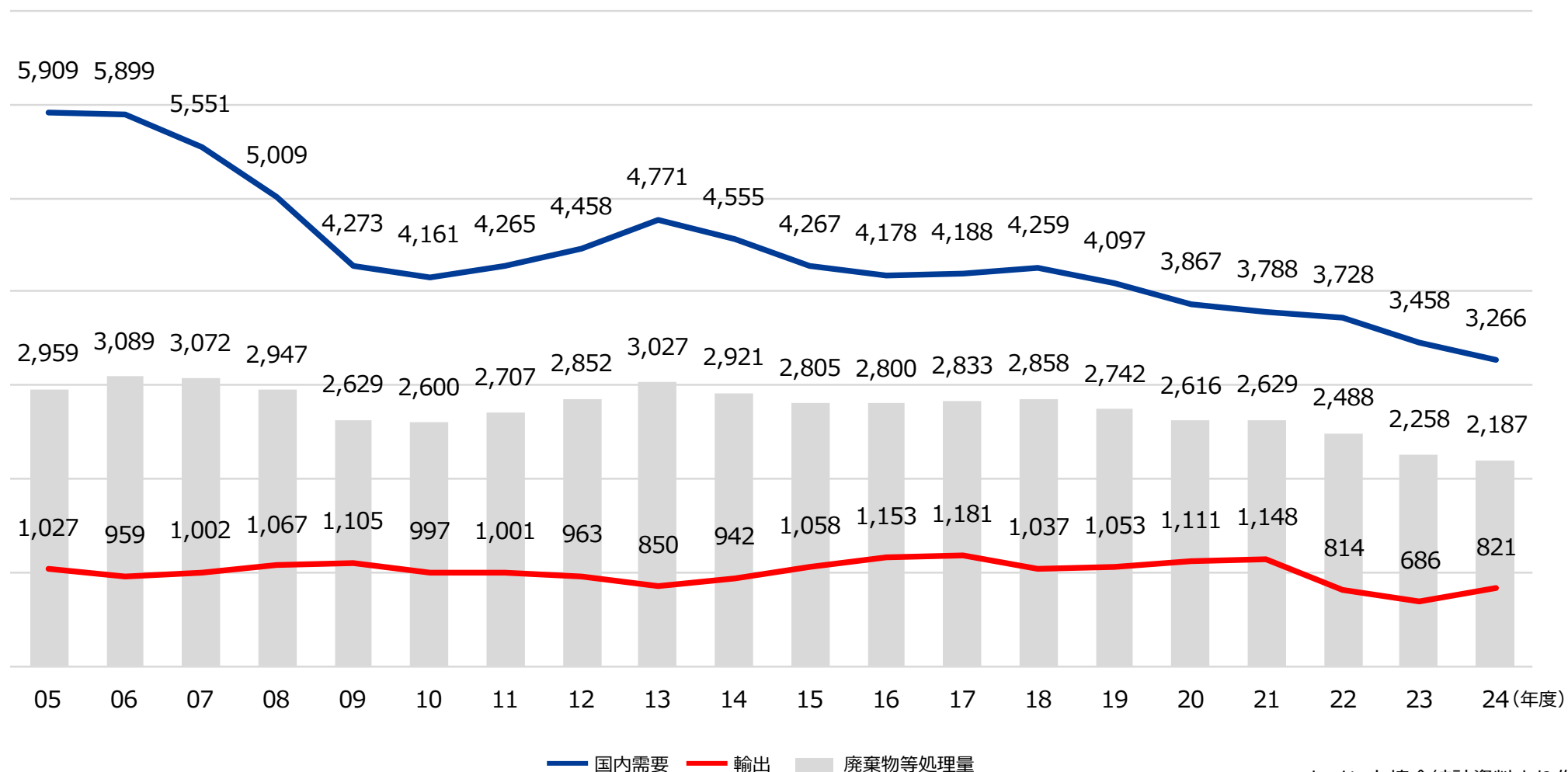
(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2024年度 第2四半期 実績	2025年度 第2四半期 予想	増減	2024年度 第2四半期 実績	2025年度 第2四半期 予想	増減
セメント	国内	1,593	1,670	+77	52	70	+18
	海外子会社等	1,751	1,700	▲51	211	120	▲91
	計	3,344	3,370	+26	263	190	▲73
資源		439	480	+41	48	44	▲4
環境		384	410	+26	38	46	+8
建材・建築土木		213	230	+17	10	10	+0
その他		346	370	+24	9	0	▲9
計		4,727	4,860	+133	368	290	▲78
内部消去		▲290	▲310	▲20	▲4	0	+4
連結		4,437	4,550	+113	364	290	▲74

《参考》セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量

セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量（万t）



セメント協会統計資料より作成

循環経済形成のキープレイヤー

当社グループは、カーボンニュートラルへの着実な移行を進めながら、国土強靱化のための重要資材のサプライヤーとして、また、循環経済形成のキープレイヤーとしての役割を果たしています。

現在、わが国のセメント産業の
廃棄物・副産物の使用量は、
国内循環利用量の約10%に相当します。

廃棄物・副産物の利用

- ・ 石炭灰
- ・ 各種産業廃棄物
- ・ 都市ごみ
- ・ 上水
など
- ・ 高炉スラグ
- ・ 建設発生土
- ・ 焼却残さ
- ・ 下水汚泥

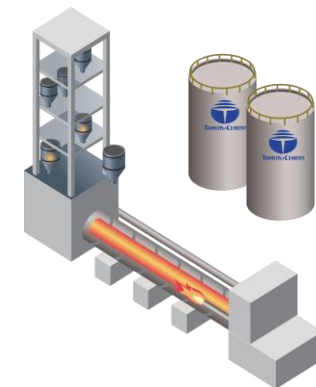
循環経済形成の キープレイヤー

当社グループでは、
地域社会や他産業で発生する
廃棄物・副産物を
原燃料として使用し、
リサイクル率40%以上の
セメントを製造

社会インフラ・ 生活環境整備に利用

- ・ 道路
- ・ 橋梁
- ・ 学校
- ・ ダム
- ・ 地下施設
など
- ・ 鉄道
- ・ トンネル
- ・ 病院
- ・ 堤防
- ・ 港湾
- ・ 住宅
- ・ 商業ビル
- ・ 護岸

国土強靱化のための 重要資材供給



カーボンニュートラル戦略 ロードマップ

2050年サプライチェーン全体でのCN実現を目指した取組み

排出原単位20%以上削減（2000年比）

Carbon Neutral

2024

2026

2030

2050

Carbon Neutral 対策

革新技术開発

既存技術：
CO₂低減

既存技術：
CO₂吸収

CNモデル事業

激甚災害対策

革新的アプローチ

～世界をリードする技術開発～

漸進的アプローチ

～既存技術の深化 & 新技術の横展開～

即効性アプローチ

～既存技術最大活用～

- 混合セメントへのシフト加速
- 混合材調達体制整備
- 化石燃料の代替促進

- 混合セメント新規格化（利用拡大）
- ガス焼成（メタン、水素等）
- 低CO₂セメント（CARBOFIX®）
- 新型粉砕助剤の開発
- CO₂固定（カーボキャッチ®）

- CO₂回収（C2SPキルン®）
- CCU（メタネーション等）
- CCS（精製・出荷技術）

屋久島町のゼロカーボン
アイランド構想への協力

デイ・シイCNモデル工場化の推進

保有技術の適用、新技術開発

例）地盤改良材、世界最高強度コンクリート等

外部評価

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)



MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

S&P/JPXカーボン・ エフィシエント指数



CDP

[気候変動でB、水でBを取得]
[サプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定]



JCR

[2024年にA+を取得]



R&I

[2024年にAを取得]



プラチナくるみん認定

[2023年8月に取得]



健康経営優良法人認定制度

[2023年から連続して取得]



人的資本経営品質2023

[2024年2月シルバーに選定]



DBJ環境格付

[9回連続で最高ランク]



トピックス

2025年4月1日	「太平洋セメントグループ人権方針」およびグループとしての購買基本方針、サプライヤー行動規範を策定
2025年5月13日	CO ₂ 排出量を約65%削減した低炭素型混合セメント高炉セメントC種の製造・販売開始について
2025年5月13日	CO ₂ 吸収・硬化セメント「カーボフィクス®セメント」を使用したILブロックのCO ₂ 固定量を国連に報告
2025年6月4日	「カーボキャッチ®」技術を適用した低炭素型コンクリート製品が公共工事に採用
2025年6月10日	佐伯アッシュセンター 混合セメント輸出拠点化について
2025年7月16日	CDPサプライヤーエンゲージメント評価において、最高評価の「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に2年連続で選定
2025年8月4日	国内セメント業界初のAI 配船計画最適化システムの運用開始
2025年8月4日	太平洋セメント株式会社と九電みらいエナジー株式会社はオフサイトPPA契約を締結

本資料に記載されている将来の見通しに関する内容につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断したものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、記載されている将来の予想数値を当社として確約あるいは保証するものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

